



Title	< 国際共同研究 > 東アジア文化と近代法 - 日本と韓国の比較研究を通して - ( 2 ) 目次
Citation	北大法学論集, 44(4), 215-215
Issue Date	1993-12-20
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/15540">http://hdl.handle.net/2115/15540</a>
Type	bulletin (article)
File Information	44(4)_p215-215.pdf



[Instructions for use](#)

〈国際共同研究〉

東アジア文化と近代法——日本と韓国の比較研究を通して——(二二)

日韓比較法文化研究会

目次

はしがき

鈴木 賢(北海道大学)

報告1 非西欧法理論研究の現在の意義

千葉 正士(東海大学)

報告2 風土的自然法と法実証主義批判

——黄山徳と李恒寧の法哲学を中心にして——

鈴木 敬夫(札幌学院大学)

報告3

儒家の法思想

沈 在宇(高麗大学校) / 岡 克彦

報告4

韓国思想と法哲学の課題

崔 鍾庫(ソウル大学校) / 岡 克彦 訳